

第322号

こうげん 11月号

発行 高原公民館（〒696-0406 邑南町高見 3014-3）電話 0855-84-0521 / IP 電話 050-5207-550

今月の紙面一覧

1. たかはらキャンプスクール開催
2. イベントのお知らせ 他

高原地区人口と世帯数

高年齢率	世帯数	合計	女性	男性
45.45%	346世帯 (340世帯)	803人 (805人)	417人 (419人)	386人 (386人)
令和3年10月末現在 (カッコ内前年同月)				

たかはらキャンプスクール開催

まったりとした時間を過ごすもよし、自然の中でたくさん遊ぶもよし、キャンプの楽しみ方は自由です。今回、4回講座で気軽に楽しみながら学べる「たかはらキャンプスクール」を開催しました。

第1回目は「火起こし」料理をする、暖をとるなどキャンプをする上で必要となる火起こしの方法や注意点について学んでいきました。今回はマッチやライターではなく、火打石と同じ原理で火をつける「ファイアスターター」という道具を使いました。子どもたちも苦戦しながらも火をつけることができた時には大喜び、感動もひとしおでした。起こした火で作ったスモアも格別の味でした。

第2回目は「テント設営」休憩や宿泊などが必要となるテント、設営方法を間違えると事故にもつながるテント設営、今年度、邑南町教育委員会が購入したモンベル社のテントを実際に設営しながら



↑グラウンドにテントが立ち並び光景は圧巻です。



↑火起こし大成功！！

←焼いたマシュマロをビスケットにはさんで食べるスモア。もう一つ、もう一つとどんどん食べなくなる美味しさから、スモアの名がつけました。(諸説あります)



どの料理もおいしくでき、夢中で食べました。



思い思いの具材を串にさしてワイルドに焼く…最高です。

(裏面に続きます)

学んでいきました。最初はこれでテントができるのか：と半信半疑でしたが、テントが完成するとみんな感動。中でまったりしたりするなどそれぞれ楽しんでいました。

第3回目はキャンプのお楽しみ「野外炊飯」。メニューはワイルド串焼き・簡単チーズフォンデュ・わんぱくパンチ(フルーツポンチ)の3つ。外で作って食べる料理はまた格別の味、みんな大満足でした。

よつちゃん館長の「コロナ」の頃

新型コロナウイルスの制限解除がなされ、今のところ感染は下火になっているようですが、役場保健課に問合せしたところ3回目の接種については2回目接種後8か月経過後というところで医療従事者等は来年の1月から、その他の方は来年3月〜4月を予定、接種形態は集団接種とのことでした。現在はインフルエンザの予防接種の時期ですが、インフルエンザの予防接種後2週間の期間をあける必要があるそうです。ワクチン剤は1回目と2回目と同じファイザー製だそうですよ。

以前、新聞の読者コラム欄で「肩の力抜き『顔晴る』』という表題で投稿が載っていました。ある本に載っていた「顔晴る」という造語だそうですが、本来の「頑張る」という漢字では力が入り過ぎ疲れてしまう気がします。少し力を抜き、顔が晴れるぐらいの余裕を持つと良いのだ

そうです。コロナ禍の今、疲労が蓄積し心身ともに精いっぱい状態の方もおられるのではないのでしょうか。そんな時は少し力を抜いて「顔晴って」みてはいかがでしょうか。知人に「力を抜いて顔晴ってね」と声をかけたり、親しい人への手紙などに使ってみてはいかがでしょう。造語の説明も添えるときっと励まされることができたり喜ばれるのではないのでしょうか。私もこれから前向きに頑張らなければいけない時に「顔晴ろう」を実践したいと思いました。

紅葉が進みようやく秋めいてきて朝夕大変寒くなりました。暖房器具も活躍する時期となりましたが、火の元に十分注視するとともに、風邪などひかれないようにお過ごしください。



『“えすでいーじーず”がすぐわかる!』

5. ジェンダー平等を実現しよう



ジェンダー→社会的・文化的につくられる性別。世の中の男性と女性の役割の違いによって生まれる性別のことをいう。

(現状) 女性に対する有害な慣習が残る地域が世界に依然ある。

〇〇は男性が、〇〇は女性がするもの、という性別による区分けをされる。・・・他、様々な非平等な状況が各地で依然ある。



(目指すもの) 有害な慣習の廃止、政治・経済・公共の場での平等な参画機会の確保、あらゆる差別をなくしていく、育児・介護・家事労働の分担 など

公民館でも、ジェンダー平等を目指し様々な研修会を開催し知り学ぶ機会を作っています。

お知らせ広場

日時 12月5日(日)
9時半～12時半

集合場所 出羽公民館

申し込み チラシの申込書を公民館へご提出ください。

老人創作館貸出可能日

12月26日(日)
12月29日(水)
12月30日(木)

時間はいずれの日も
午前10～12時
午後1時～3時
のどちらか。

(各日時 定員3組まで)

地域の歴史について学び、ふるさとにより一層愛着をもってもらうこと目的に、邑南町公民館連絡協議会が毎年開催している「ふるさと講座」今年はお羽地区にある志都の岩屋の神社と弥山について学びます。志都の岩屋の歴史などについての話の他、弥山にみんなで登り山頂の景色を楽しみ、また、一刀両断したように見える岩の前でポーズをきめて写真撮影、と盛りだくさんな内容となっています。詳しくは11月広報といっしょに配布されるチラシをご覧ください。

令和3年度ふるさと講座 志都の岩屋探訪 開催

年越しそば 打ってみよう

まもなく師走、今年も年越しそばを自分で打ってみませんか？

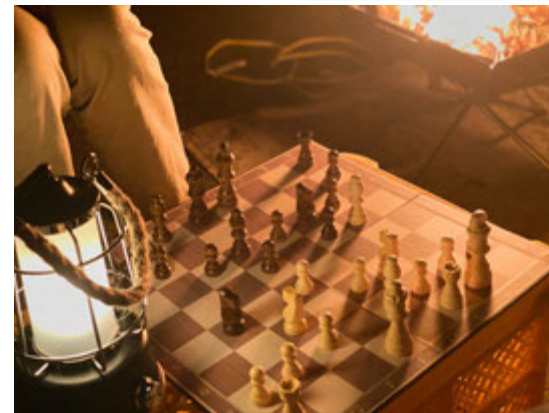
次の日程で老人創作館でそば打ちができるように貸出をするのと、そば粉の注文受付をいたします。この機会にぜひ挑戦してみてください。

(そば打ち講習ビデオを見ながら打てます、道具は備えつけのものがございます。)

詳しくはチラシをご覧ください。

そして、第4回目は1～3回目です。学んだことを活かして実践！1泊2日キャンプ!!前日までの雨で悪条件での開催となりましたが、過去3回での学びの成果、みんな順調に準備をしていきました。この日の夕食は鶏の丸焼き(丸ごと一羽の鶏をダッチオーブンで焼きました！・具だくさんみそ汁・飯ごうで炊くご飯・焼きリンゴの4つ。ダッチオーブンは初めて見る人も多く、使い方に苦戦しながらも、完成した料理に大満足でした。キャンプは何をするも自由、焚き火を眺めながらゆったりする方や映画を楽しむ方、残った材料で創作料理をする方や、チェスをするなど皆それぞれの初キャンプを楽しんでいました。

テントの中はまるでシアター、映画を楽しみました。

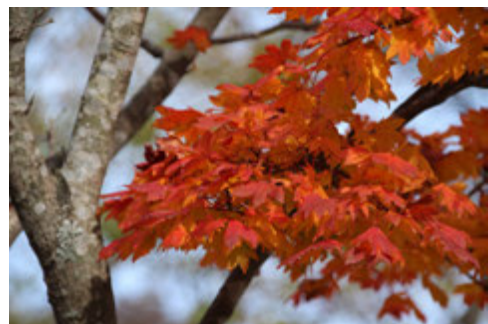


でまあるなそばの味、焚き火の特別な雰囲気です。

する方も！こっそり真似をしましたが、絶品でした。

寒さや雨など様々なトラブルはあったものの、大きな事故もなく1泊2日のキャンプは無事終了しました。参加者の皆さんからは楽しかった、キャンプを始めるいい機会になった、またやってみたいなどうれしい感想を多くいただきました。

今後もまた開催していきますので、ぜひご参加ください。



秋の自然観察会と三瓶探索

瑞穂地域公民館5館合同で春と秋の年2回開催している自然観察会、今回は邑南町から出て大田市にある三瓶山へ行きました。11月6日(土)、徐々に秋が深まりつつある中、三瓶北の周辺にある植物、姫逃池(ひめのがいけ)のお話、今年行われた全国植樹祭のことなど様々なお話をガイドの方からお伺いしながら、散策していただきました。参加者のみなさん思い思いに観察したり写真を撮ったり楽しんでいました。

来年度も春・秋に自然観察会を開催する予定ですので、ぜひご参加ください。



親子でキャンプを満喫しました♪



↑ みんなで準備を頑張りました。



←開けるまでドキドキ...飯ごうご飯